

「集団的自衛権の行使」は 憲法違反!!

だからこそ、安倍政権は「憲法の解釈」を変え
「集団的自衛権」を実行できるよう準備しています。



憲法って何？

憲法は、時の権力者が暴走しないように縛るためのもの、
人々の基本的人権や平和を守るためにあるもの（立憲主義）。

憲法とは、国の基本となる「おきて」、法律や命令で変更できない国の最高法規です。

今まさに政府は暴走を続け、人々の盾となる「憲法」が「邪魔」だからと、「解釈を変えて」
その効力を「無効」にしようとしています。



集団的自衛権って何？

自衛権（国連憲章 51 条）には、「個別的自衛権」と「集団的自衛権」の二種類あります。

「個別的自衛権」

外国から攻撃された場合、それを排除するため
に、武力行使をする。
個人で言えば「正当防衛」と同じ理屈。
自衛隊が存在する根拠でもある。

「集団的自衛権」

日本は武力攻撃を受けていないが、
密接な関係国の為に戦う権利。
個人でいえば売られていないケンカをわざわざ
買いにいっく行為。

わが国は、吉田茂内閣以降、60年以上「個別的自衛権」でのみ対応するという方針を貫いてきました。
日本には太平洋戦争からの反省と平和憲法があり「集団的自衛権」には踏み込まない、と世界からも理解され
ています。

たまたま権力を握った「時の権力者」が一夜にして、今までの議論を無視、暴走をしていい訳がありません。
憲法改正の国会発議・国民投票、日米安保改定など一切を飛ばして、内閣のお友だちだけで「憲法」の「解釈」
を拡げ、「集団的自衛権」に踏み込む行為は明らかに憲法違反。

どうしても「集団的自衛権」を行使したいのであれば、正当な手続きを踏むべきです。



〇〇が戦争仕掛けてきたらどうするの？

他国が日本に戦争を仕掛けてきた場合は、個別的自衛権で対処できます。そもそも国連憲章第 2
条 4 項で戦争は禁止されています。国際法を無視して世界から孤立し、経済や武力を含む「制裁」
を加えられるリスクを犯してまで、威嚇ではなく「戦争」を仕掛ける国があるでしょうか？そんな事があ
れば、世界は黙っていません。



戦争の口実 → 「集団的自衛権の行使」

確かに第二次大戦後も戦争は続いています。しかし、そのほとんどが「集団的自衛権の行使」を
口実として行われています。自らが攻撃されていなくても、「密接な関係がある他国を助けるため」、
「安全保障環境を改善するため」という大義名分で行使されています。



イラク戦争の悲惨な現実

2003年のイラク戦争では、米国は国土を攻撃されたわけではなく、イラクはアルカイダと密接な関係がある、イラクが大量破壊兵器を持っているから危険だという名目で戦争に突入しようとしていました。国際機関が間に入り専門家200人以上、900回以上に及ぶ調査の結果、「大量破壊兵器」は見つかりませんでした。その報告を受けても米国は戦争を開始。イラクはアルカイダとは密接な関係になかったし、結局、大量破壊兵器も持っていなかった。のちになって米国政府が過ちを認めたとき、すでに数十万から数百万人のイラク人が殺害されていました。イラクの「安全保障環境」は今も改善されていません。



米国が血を流しているのに、日本は？

何故、米国が世界で起こす大義なき戦争の為に日本が血を流す必要があるのでしょうか？

ベトナム戦争・グレナダ侵攻・パナマ侵攻・湾岸戦争・ソマリア派兵・ハイチ武力介入・スーダン・イラク攻撃・ユーゴ空爆・アフガニスタン戦争・イラク戦争・リベリア派兵・ハイチ派兵・ソマリア空爆・リビア攻撃

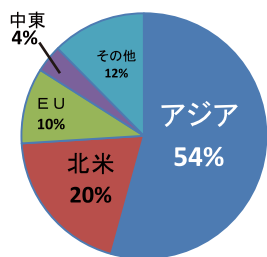
以上は米国が起こした戦争の一部です。

自衛隊はこれまで軍隊としてではなく、救援やインフラ整備によって戦禍で荒廃した国を支援し、人々から感謝されてきました。日本が集団的自衛権を行使して、テロとの戦いに参加すれば、当然、日本もテロの標的となります。

日米安保条約第5条では、米国は日本の施政下であれば共通の危険に対処するが、日本は「対米防衛義務」を負っていません。

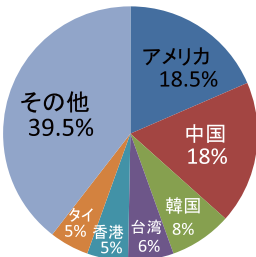
だからこそ日米安保条約第6条で、「対米防衛義務」を負っていない「不均衡」の見返りとして、日本全土を基地として使用できる権利、それにかかる費用を日本が持つ「思いやり予算」が設けられたのです。

日本の輸出相手国 (エリア別)



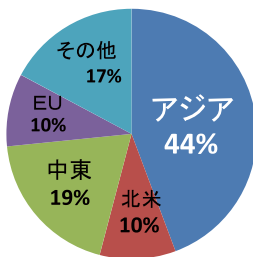
出典：財務省貿易統計 (2013年)

日本の輸出相手国 (国別)



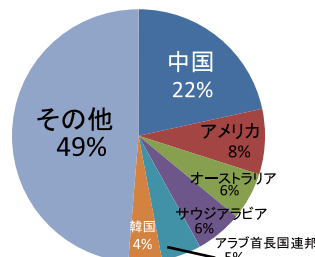
出典：財務省貿易統計 (2013年)

日本の輸入相手国 (エリア別)



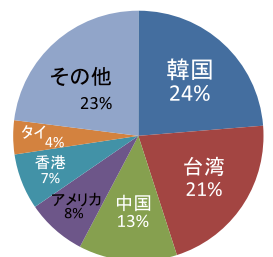
出典：財務省貿易統計 (2013年)

日本の輸入相手国 (国別)



出典：財務省貿易統計 (2013年)

訪日外客数国別割合



出典：日本政府観光局 (JNTO) 訪日外客数 (2013)

円グラフを見ていただければ一目瞭然。

わが国の貿易相手、お得意様はアジアです。

観光客としてもアジアのお客様が数多く訪日されています。

緊張を生む政治行動や戦争も辞さないと言う雰囲気、どれ程の国益を損なうか、考えて下さい。

この国に生きる人々の利益を守る為には、隣近所（周辺諸国）と上手にやっつけていかねばならない事は子どもでも理解できる話。

軍事的緊張を高める事に力を注ぐのではなく、良い関係性を築ける外交に力を入れるべきではないでしょうか？外交のドアは開かれている、と豪語する安倍総理。

中国や韓国が首脳会談にも応じてくれない状況を理解されていますか？



最大の安全保障は 敵を作らない、敵をなくす、緊張を作り出さない。

安倍首相は、「国民の命と生活を守るために、集団的自衛権の行使は必要」だと言っていますが、実際は国民の命と生活を守るためには

集団的自衛権の行使、必要なし です。

